



医療政策部長 林 修一郎

宣言

団塊の世代の高齢化が進み、医療ニーズが変化しつつあります。平成28年春に策定した「奈良県地域医療構想」にあるとおり、これからの医療には、高度・救急医療ばかりでなく、患者の生活上のニーズに寄り添い、生活を支える「地域包括ケア」の充実が求められます。ニーズの変化に対応し、効率的で質の高い医療を確保できるよう、平成30年度から6年間の具体的な方針を、「第7次保健医療計画」としてとりまとめるほか、医療・介護関係者の協力を得ながら、取組を進めます。